

VELUX®

— 吉田村ビレッジ —

店舗・商業施設の施工例



天窓のロフトでは
様々な観葉植物を
選べます。

VELUX®

「アグリツーリズム」に光を

栃木県の鬼怒川にほど近い吉田村は、百年の間繁栄し活気に満ちていました。30年の空白を経て、村は再び活気づいています。改装された大谷石の石蔵は、新しい村の中心であり、アグリツーリズムのハブです。天窓がプロジェクト全体を照らしてくれることに期待しています。

米蔵から観光名所に

大谷石で作られた米蔵は今、鉄骨の梁と天窓によって、訪れる人達を魅了する建物に生まれ変わりました。隣に初めにオープンしたイタリアンレストラン『ラーペロンツァ（蜂がブンブンとぶ）』には、美味しいものを求める人を遠方から集め、日本でアグリツーリズムを実現したいという伊澤氏の願いが込められています。

インスタ映えするスポット

「女性客、家族連れが多いのですが、意外なことに天窓のある方に多くのお客さんが登って行きます。天窓からの木漏れ日のような下で撮影しているんです。インスタ映えするからと、3階から友達を呼んでたりしています。ペーカリーやガーデニング用具や花、食器や新鮮な野菜を目当てにしている女子にも人気です。」

天窓は外を導きいれます

「屋根に開いた天窓からはいつでも空が見えます。高い建物だと暖気が抜けて良いですし、前に訪れたオーベルジュに天窓が付いていて、ピーターパンの小屋裏のような世界、外に開放感のある世界が素敵だと思っていました。そんな天窓に対する憧れもあったので、新旧入り混じる空間に天窓があって面白いと思っています。」

村をつくる

「イタリアでは農村に星付きレストランがあり、観光客を集めるアグツーリズムが盛んです。『ラーペロンツァ』では、現地の野菜を、イタリアで修業したシェフが本場の味でつくっていて、生産者にも新鮮な驚きを提供しています。宿泊施設までの構想を描いて、設計の慶野さんとは一緒にイタリアを見て回りました。天窓のある石蔵は、魅力的なアグリツーリズム、村づくりの拠点となります。」



YOSHIDA MURA
Village
村長
伊澤敦彦氏



かつての米蔵はビレッジ拠点に生まれ変わりました。



古い石蔵は、鉄骨造と天窓の採用によって再生されました。



天窓からの光は日々刻々異なる表情を見せます。



ライフスタイル提案が楽しい店内。農産物やガーデニング用具、食器を販売します。



小屋組みは当初の姿を残しています。



地元から一躍有名店となったベーカリー



コンセプトの「箱」で仕切られた空間



フランク・ロイド・ライトも使用した大谷石



VELUX 天窓が石蔵の 用途変更に使役されました

アトリエ慶野正司の慶野氏は、薄暗く佇む大谷石の石蔵に、明るく活気のあるアグリツーリズムの拠点をイメージしました。主な問題のうち、2 つはベルックス天窓で解決できます。建物に自然光を導き入れることと、建物の排煙を満たすこと。

石蔵の歴史をつなぐデザイン

「石蔵の魅力である大谷石。採光は必要でも壁面に穴を開けたくありませんでした。古いものを活かしながら新しいものを入れる。仕切りのない空間に、コンセプトごとの『箱』を機能的に配置するように、建築はシンプルに仕上げました。取り入れた天窓の優れた効果により、その光は素顔の造形を陰影で際立たせてくれます。」

天窓と鉄骨が石蔵を救う

「昭和 16 年、吉田村農協の米蔵としてコミュニティの中心に作られた建物も、市町村の合併で農協移転により使われなくなりました。用途変更が難しく、多くの石蔵が取り壊されていきますが、この建物は、鉄骨造と天窓により再生しました。今後、同じように多くの建物を再生する際の先例となってくれればと思います。」

排煙と採光

「店舗として石蔵を再生するには、排煙の開口部も必要となります。しかし、やはり壁面に穴を開けたくありません。排煙を確保する上で、天窓がここでも必要不可欠となりました。吉田村ビレッジでは、開口部としての全ての役割を天窓が担っています。」

光の抑揚をつけるように

「天窓を使うと伊澤さんに話すと、ロフトのような屋根裏空間にして欲しいと言われました。石造りの文化的な成り立ちを思い、天窓は分散配置して光の抑揚をつけるような使い方にしています。全体に照らすとアクセントがなくなってしまうので、明暗を付けた変化があり、魅力的な空間にしたいと考えました。」

設計：有限会社アトリエ慶野正司一級建築士事務所
施工：株式会社小林工業
撮影：畑拓

有限会社アトリエ慶野正司
代表取締役 慶野正司氏と
柳裕斗氏

建築基準法上、石蔵そのままの
構造は認められません。





日本ベルックス株式会社
〒151-0051東京都渋谷区千駄ヶ谷1-23-14
ベニーリーフビル
TEL: 0570-00-8141
www.velux.co.jp

2022年4月第1版第1刷発行 「VELUX」「ベルックス」などの会社名および付随する「ベルックスロゴマーク」は、日本ベルックス株式会社、あるいはベルックスグループの登録商標です。V-J017-2204@2022

